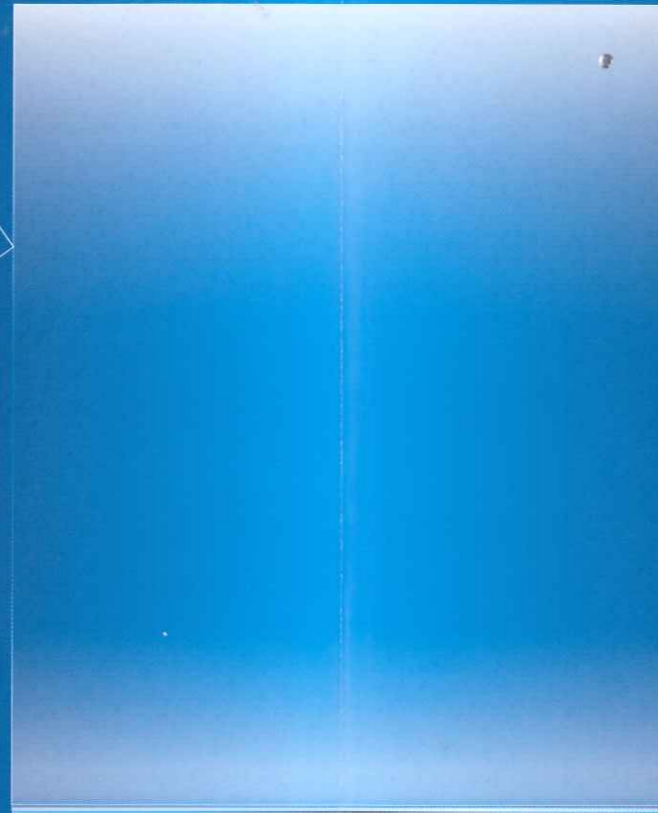
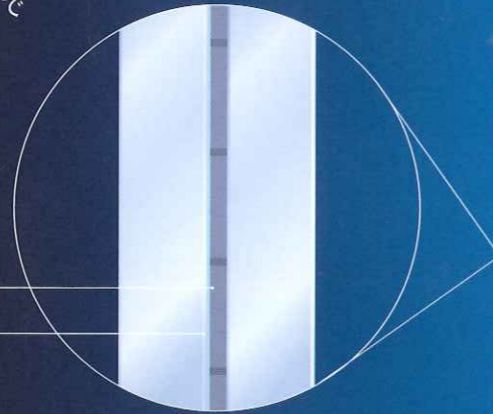


真空テクノロジーは、ここまで進化した。 断熱ガラスの常識が、変わります。

真空ガラス スペースシアとは：
世界で初めてつくられた真空ガラスです。
ガラスとガラスの間にある真空層によって
熱の伝導と対流を防ぎ、
さらに熱放射を特殊な金属膜(Low-E膜)で
抑えることで、高い断熱性能を発揮します。

0.2ミリの真空層
遮熱高断熱Low-E膜



POINT
1

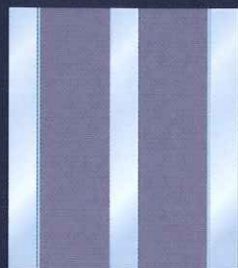
スペースシアならではの真空テクノロジーにより、
高断熱化をLow-Eガラス一枚で実現。
そのため、高い可視光透過性を誇ります。

POINT
2

一般的なトリプルガラスの高断熱性を
半分以上の厚みで実現することで、
住宅・非住宅問わず、
様々な用途へ対応できます。

一般的なトリプルガラス

スペースシア



・可視光透過率：53.3%
・U値：0.86W/(m²·K)
・厚み：29ミリ

・可視光透過率：68.4%
・U値：0.65W/(m²·K)
・厚み：10.2ミリ

※ガラス構成
Low-E3+Ar10+FL3+Ar10+Low-E3
Low-Eガラスは2枚ともRSFL3AK6
Ar10：アルゴンガス層10ミリ

超高断熱

熱貫流率0.65W/(m²·K)を実現。
断熱材のグラスウール50ミリ厚以上の
断熱性能を誇ります。

単位：W/(m²·K) ※グラスウールは24kg/m³です。

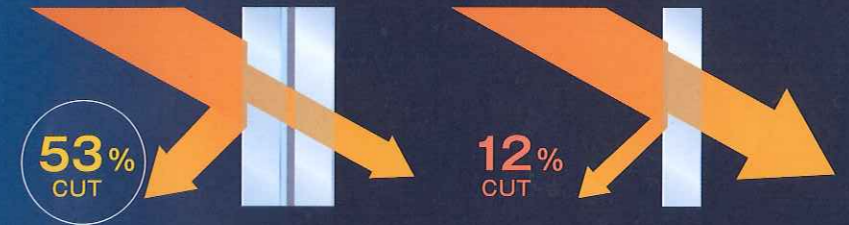


遮熱

太陽熱を53%カット。
一枚ガラスの4倍の遮熱性能で、冷房効果を高めます。

遮熱性能比較
スペースシア

一枚ガラス



※数字は日射熱カット率(%)で、数字が大きいほど遮熱性能に優れていることを示します。
※スペースシアは、保温効果に優れているため、夏に窓を閉め切った状態で冷房をかけていない場合等の使用条件のもとでは、一枚ガラスに比べて室内が暑く感じられることがあります。

薄型設計

10.2ミリ厚と薄型のため、複層ガラス用サッシだけでなく、
一枚ガラス用サッシにも使用できます。

※サッシによってはご使用いただけない場合もございます。

防露

スペースシアシリーズ 最高の防露性能。
室温20℃、湿度60%の場合、室外温度が-50℃となっても
ガラス面の結露を抑えます。

遮音

外の騒音もしっかり防ぎます。
透過損失測定値はJIS等級 T-2をクリアしています。

※JIS A 4706 1/3 Oct.

省エネ

戸建て住宅の場合、Low-E複層ガラスと比較しても、
年間12,056円の暖冷房費の削減が可能です。

※当社シミュレーション(東京地域の場合)

■ フロート板ガラス ■ 網入唐板ガラス ■ すり板ガラス ■ 網入すり板ガラス ■ 真空層 ■ Low-Eガラス

	呼び厚さ (ミリ)	透明/ 不透明	ガラス構成 (ミリ)	光学的性能						熱的性能			
				透過率 (%)	反射率(%)		透過率 (%)	反射率 (%)	吸収率 (%)	紫外線 カット率 (%)	熱貫流率 W/(m ² ·K)	日射熱取得率 η	
					OUT	IN							冬
スペースシア	10.2	透明	5 10 2 5	68.4	22.5	20.1	42.9	33.0	24.1	66.0	0.65	0.47	
		不透明	5 10 2 5	68.4	22.5	20.1	42.9	33.0	24.1	66.0	0.65	0.47	
	12	透明	6 8 0 2 5	66.4	19.7	22.7	40.8	29.7	29.5	68.4	0.65	0.50	
		不透明	6 8 0 2 5	66.4	19.7	22.7	40.8	29.7	29.5	68.4	0.65	0.50	
参考	スペースシア	6.2	透明	3 10 2 3	75.5	15.9	17.3	61.2	14.8	24.0	55.2	1.4	0.66
	一枚ガラス	3	透明	3	90.1	8.2	8.2	85.9	7.7	6.4	27.5	6.0	0.88

※網入構成は2017年12月頃発売予定